

ユーアイやちよのあゆみ



48号

2007年11月17日 発行



15周年記念のつどい 賑やかに！みんなで盛りあげました！

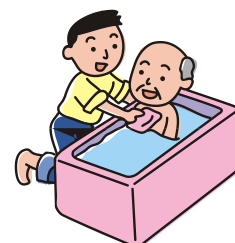
平成19年9月23日(日) 八千代台文化センター

- ・ユーアイやちよのサービスをご利用下さっている（ホームヘルプ、ユーアイサービス）利用会員の皆様とご家族（51名）
 - ・ご支援下さっている賛助会員さん（6名）
 - ・サロン参加者他（8名）
 - ・協力会員（ヘルパー、事務職、ボランティア会員計53名）そして
 - ・催し物の演芸にボランティア参加して下さった皆様（15名）
- 沢山のご協力と、約150名皆様の参



加で、手作りの楽しい記念のひと時を過ごすことが出来ました。

団体が発足して15年の節目は、制度事業も多くの課題が山積していますが、みんなが“地域の一住民”の基本を忘れず、これからも、支えあいの活動を続けていきたいものです。



ユーアイやちよ「語らいパートナー」の会

(ボランティアグループ)が出来ました

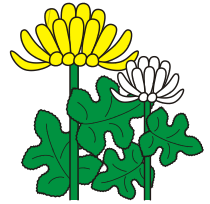
9月28・29・30の3日間(計13時間)傾聴ボランティア講座を開催し、30名の方が受講。Y・M、T・K両講師から、お話し相手の活動をするための基本を勉強しました。Y・I代表の下、今後の実践活動に向け、始動中です。

“ふれあいサロンやよい”は満、5年が経ちました！

平成14年11月スタートした、ミニデイサービス「ふれあいサロンやよい」は、地域の皆様のボランティア活動で、満、5年が経過しました。毎回、スタッフ、利用者計、40名前後の仲間が参加し、賑わっています。いつも杖が10本以上立てかけてあります。

介護保険の要介護者も、対象外の人たちも、みんなで、支えあい、交流しています。

ボランティアスタッフの皆様、いつもご苦労様です！



「障害のある人との関わりから学んだこと」の研修から 感想あれこれ

平成19年10月20日(土)定例研修会

10月の定例研修は当会会員のM・A氏の、障害を持つ人たちと山登りをする「山仲間アルプ」のボランティア活動の実践を通しての講義でした。レジュメの一語一語も、お話しからも、A氏の豊かな人柄が伝わり感銘深く、ケア活動に携わる我々にとって、大いに勉強になりました。

振り返り票 感想, 心に残ったことから

- ・ 実践されている方にしか語れない説得力を感じました。
- ・ 「感謝の気持ち」と「思いやりの気持ち」はどこまでも深い。育む事がたいせつ！
- ・ 相手の気持ちを分ったと思ったらお終い。分ろうとし続けることが大切！
- ・ 全盲の人が、山に登って自分が目が見えなかったことを忘れてしまったという話
- ・ 山登りを通して、自然とのふれあいと山の包容力で感動を共にし、健常者と障害者の溝もなくなるのかな。
- ・ 気兼ねをさせない思いやりは難しい。
- ・ ボランティアは、あらゆる物を受容できる広い気持ちと、包容力を養うことが大切だと思った。
- ・ 介護の仕事も、まずはより良い人間関係を築くことが大切であり、相手の気持ちになって考え、思いやりの心で接することが必要である。

「住み慣れた家で暮らすと云うこと」

昭和 37 年、日本全土復興目覚しく発展の途にあった頃、八千代に越して参りました。その頃千葉郡八千代町でしたが、市に昇格して本年度 40 周年となりました。つまり、私は 90 余年の人生の半生を、八千代に住まわっている現実に、今、改めて驚いています。主人亡き後、18 年間 1 人暮らしながら、元気に諸趣味に興じ明るく過ごして参りました。

平成 13 年からユーアイやちよの暖かい介護が又、とても大きな力でございました。(1~2 回/週 訪問介護サービス)

然るに、昨年 7 月、突然、原因不明の顔面筋神経麻痺がもとで、次々病を興し入院生活 1 年余を余儀なくされました。やっと退院の見通しがつきましたが、内科的疾患より膝関節炎(変形性)で、歩行困難なため、帰宅しても 1 人暮らしは無理ゆえ、ホームのほうで安全という意見で(家族の)話し合いがございました。私の信念では、是非是非自宅で暮らしたい気持ちを真剣に申し出て、介護援助に依って可能か?という事でユーアイやちよの介護を受ける事でやっと退院が許されました。自宅玄関に一步踏み入れた時の喜びはすばらしい思いでした。

毎日ユーアイやちよの行き届いた親切な介護に依ってお陰さまで楽しく幸せに過ごして居ります。住み慣れた家に暮らす事は、高齢長寿者には、得がたい最高の幸せである事を体験いたしております。有難うございます。(現在 毎日、訪問介護サービス) 利用会員 K.S さん 91 歳(要介護 2)



「私とユーアイやちよ」

私は、ユーアイやちよに、感謝しています。

15 年前、「在宅ケアを考える会」を立ち上げる時、O さん(現、ユーアイやちよ監事)から、有償のボランティアで、在宅介護の必要性の話聞き、おずおずと参加致しました。S さんの経験豊かなボランティア活動をとおして、八千代の身近な仲間作りから始める場に出会えました。

「出来る人が、できる範囲の協力」なんと素晴らしいキャッチフレーズでしょう。また、「悔いのない旅立ち」シリーズで一般の方々をお誘いして、「葬送の自由をすすめる会」や、「尊厳死協会」の方たちのこころのこもったお話、お墓の事、葬儀の事、お坊さんや牧師さんのお話。そして H.Y さんの「老い支度」の講演など、とても勉強させていただきました。ゆうゆうの里(有料老人ホーム)市内の特別養護老人ホーム、遠くは静岡や小田原の老人ホームの見学(箱根の一泊旅行)など、今では信じられない、助け合い時代のほのぼのとしたひと時でした。介護保険事業者となつてからは、利用者さんも増え、定例研修以外、協力会員が揃つての所外勉強会は難しく、なつかしい思い出です。

私も、15 年の年を重ね、ヘルパーの活動はあまり出来なくて、申し訳なく思っていますが、「出来る人が...」の理念に自分勝手に納得してユーアイやちよの一員であることを誇りにしています。いま、一番嬉しいことは、ふれあいサロンに参加できることです。

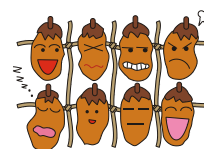
K.Y

行事報告（H19.7月～11月）

- 7/21 定例会 定例研修 身体介護実技研修「DVD 実技」
9/13 「サービス情報の公表」に伴う調査官による訪問調査
9/19 “介護スタッフあつまれ”(八千代市介護サービス事業者協議会)
9/23 ユーアイやちよ 15周年記念のつどい 八千代台文化センター
9/28,29,30 「傾聴ボランティア講座」30名受講
10/20 定例会 定例研修「障害のある人との関わりから学んだこと」M.A氏
八千代西北支会世代間交流事業に訪問介護事業所として参加 八千代台小
7～9月 運転協力者の代替講習 10名 その他、外部研修会参加
11/03 「改正介護保険制度」について 千葉県介護保険関係団体協議会
11/10 第4回こにち“わ”!ふれあいまつり フルルガーデン噴水広場
11/11 ホームヘルパー大会 千葉市生涯学習センター

今後の予定

- 11/17 定例会 定例研修「認知症の方への対応」 八千代市社会福祉センター
11/21 八千代サービス協議会研修「認知症高齢者に対するよい介護」
ふれあいプラザ
11/24 八千代台西団地管理組合「介護についての説明会」
ケアマネ提責
11/26 介護サービス事業者の指定更新手続き（訪問介護,居宅介護支援）
12/09 訪問介護フォーラム
12/15 定例会
定例研修「訪問看護の必要性,訪問介護員の医療行為の注意事項」
さわやか訪問看護ステーション M.K所長 教育委員会
20年 1/19 新年会 焼肉“むさし”
2/16 定例会 定例研修「事例検討」
3/15 定例会



編集後記

今号は「15周年記念のつどい」など、盛りだくさんの内容となりました。ユーアイやちよの活動の幅の広さと深さにいつも驚かされます。一步一步の積み重ねが実を結ぶのだと思います。これからも地道に進んでいきたいですね。 網干

ユーアイやちよ の あゆみ

〒276-0034 八千代市八千代台西8丁目16-1

TEL.047-482-4109 FAX.047-482-4179

編集人 網干 発行人 桃井 哲朗